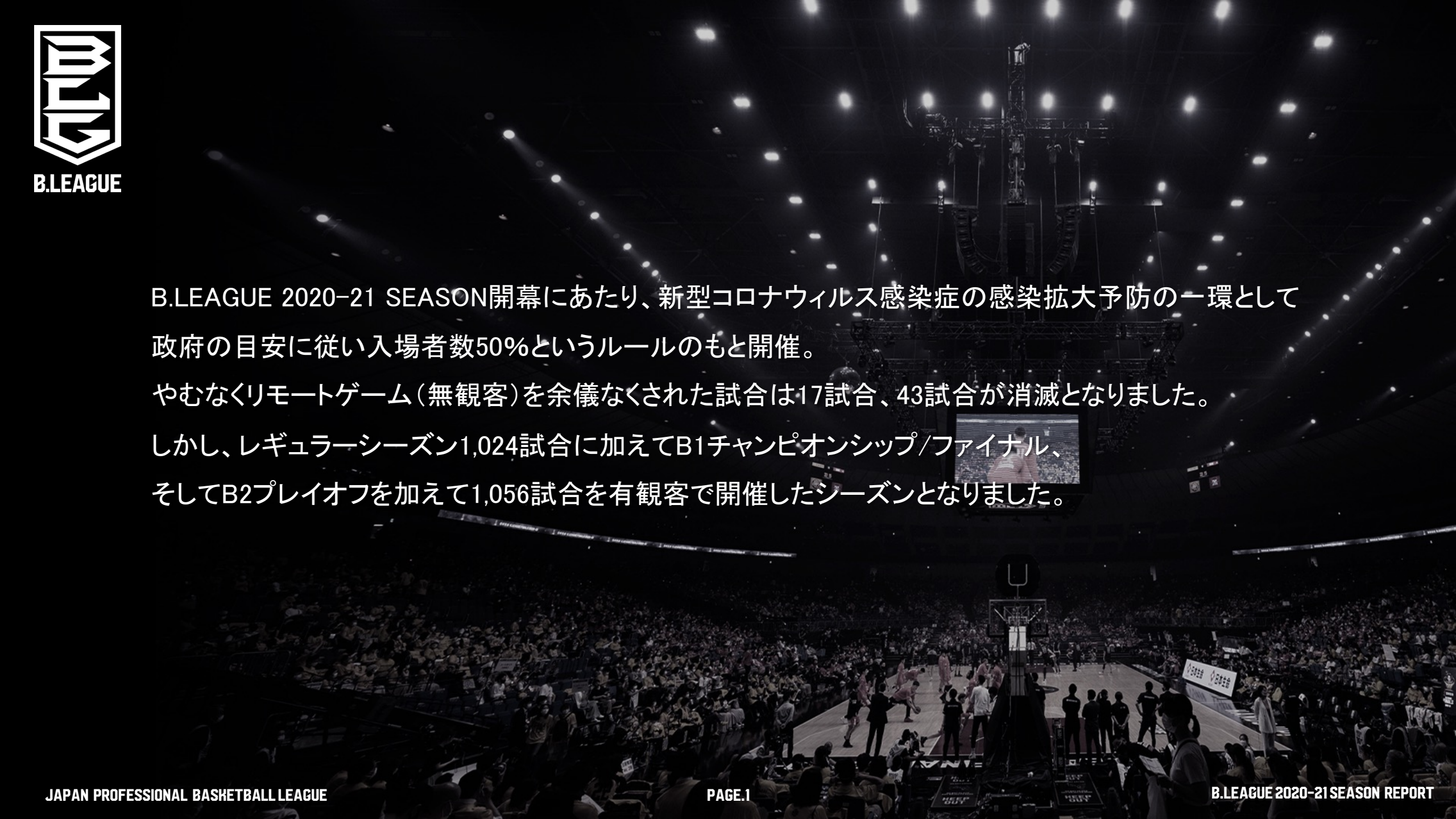
B.LEAGUE

HANDS UP!

B.LEAGUE 2020-21 SEASON REPORT

JAPAN PROFESSIONAL BASKETBALL LEAGUE



B.LEAGUE

B.LEAGUE 2020-21 SEASON開幕にあたり、新型コロナウィルス感染症の感染拡大予防の一環として
政府の目安に従い入場者数50%というルールのもと開催。
やむなくリモートゲーム（無観客）を余儀なくされた試合は17試合、43試合が消滅となりました。
しかし、レギュラーシーズン1,024試合に加えてB1チャンピオンシップ/ファイナル、
そしてB2プレイオフを加えて1,056試合を有観客で開催したシーズンとなりました。

INDEX

MESSAGE	P03
B.LEAGUE 2020-21 SEASON CALENDAR	P04
THE NUMBER OF ATTENDANCE	P05-P06
B.LEAGUE SNS	P06
B.LEAGUE CLUB SNS	P07
B1 SEASON RESULT	P08
B2 SEASON RESULT	P09
B.LEAGUE 2020-21 CLUB AWARD	P10
B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2020-21 / FINALS	P11
B.LEAGUE B2 PLAYOFFS 2020-21	P12
B1 LEADERS	P13
B2 LEADERS	P14
B.LEAGUE 2020-21 SEASON BEST FIVE / MVP	P15
B.LEAGUE VARIOUS AWARDS	P16
B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2021 ONLINE CONTESTS	P17
B.LEAGUE HOPE	P18
STRENGTHENING TRAINING	P19
OKINAWA ARENA	P20

B.LEAGUE

MESSAGE

島田慎二チェアマンより皆様へ

さて、この度は、多くのパートナーの皆さまのご支援、
ご協力のもと「日本生命 B.LEAGUE FINALS 2020-21」
「B.LEAGUE AWARD SHOW 2020-21」を経て、弊リーグ5シーズン目を
無事完遂できましたこと、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が続く厳しい状況ではありましたが、
中止となってしまったオールスターゲームのオンラインでの開催、
ファイナルオープニングでの歌舞伎役者尾上右近氏による口上、
アワードでの受賞選手の和装ドレスアップなど、
B.LEAGUEらしさを忘れず、チャレンジを重ね続けたシーズンでもありました。

まだまだ日常が戻らず制約のある中、
「諦めるのではなく、できることを考える」事で、
少しでも日本を元気にできるよう、
クラブ、選手、リーグが一体となって乗り越えていきたいと思います。

来シーズンも多くのお客様にバスケットボールの魅力・ワクワク感をご提供し、B.LEAGUEひいては
バスケットボール界の発展に邁進して参りますので、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、
お願い申し上げます。

B.LEAGUE チェアマン 島田慎二

B.LEAGUE 2020-21 SEASON CALENDAR

2020年	7月1日	島田慎二 B.LEAGUEチェアマン就任
	7月21日-22日	B.LEAGUE 新人選手研修 2020 実施
	8月31日	B.LEAGUE全選手ミーティング 実施
	10月2日	B.LEAGUE 2020-21 SEASON 開幕
	10月31日-11月1日	B.LEAGUE CHALLENGE CUP 2020 代替大会 開催
	11月28日	第10回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
	12月21日	第11回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
2021年	1月9日	B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2021 IN MITO 中止を決定
		B.DREAM PROJECT 2021 ~Special Coaching Webinar~ 開催
	1月9日-10日	B.DREAM PROJECT 2021 開催
	1月15日	B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2021 IN MITO B.LEAGUE Hope
		B.LEAGUE Hope×大塚製薬 “#バスケに卒業はない!実施
	1月16日	B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2021 ONLINE CONTESTS 開催
	1月30日	第12回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
	2月10日	B.Hope HANDS UP! PROJECT supported by 日本郵便 実施を発表
	2月22日	B.LEAGUE U18 TIP-OFF CONFERENCE 開催
	2月27日	第13回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
	3月13日	SPECIAL COACHING WEBINAR 開催
	3月28日-30日	B.LEAGUE U15 CHAMPIONSHIP 2021 開催
	5月8日	第15回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
	5月29日-6月1日	日本生命 B.LEAGUE FINALS 2020-21　-年間優勝 千葉ジェッツ-
	6月3日-4日	B.LEAGUE AWARD SHOW 2020-21 開催
	6月5日	第14回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
	6月20日	B.LEAGUE TRYOUT 2021 開催

THE NUMBER OF ATTENDANCE

B.LEAGUE

シーズン入場者数に関する記録

※2020-21シーズン開幕にあたって原則政府が示す目安である「入場制限付き開催（50%）」にて開催
※2020-21シーズンはB1 20クラブ/B2 16クラブでの開催

B1

	2016-17 シーズン	2017-18 シーズン	2018-19 シーズン	2019-20 シーズン	2020-21 シーズン
シーズン入場者数	1,500,347人	1,564,121人	1,662,119人	1,144,415人	882,440人
年間最多入場者試合	10,144人 5/27 B.LEAGUE FINAL 川崎 vs 栃木（代々木第一）	12,005人 5/26 B.LEAGUE FINAL A東京vs千葉（横浜アリーナ）	12,972人 5/11 B.LEAGUE FINAL 千葉 vs A東京（横浜アリーナ）	9,514人 10/3 開幕戦 川崎 vs 宇都宮（横浜アリーナ）	4,785人 6/1 B.LEAGUE FINALS 宇都宮 vs 千葉（横浜アリーナ）
シーズン平均入場者数	2,779人	2,897人	3,078人	3,260人 ※23節終了時点	1,554人
シーズン最多平均入場者数	4,503人 千葉ジェッツ	5,196人 千葉ジェッツ	5,204人 千葉ジェッツ	5,116人 千葉ジェッツ	2,353人 川崎ブレイブサンダース
シーズン最多入場者試合	7,327人 5/3 千葉vs秋田（千葉ポートアリーナ）	6,299人 5/6 北海道vs新潟（北海きたえーる）	6,760人 4/21 大阪vs京都（おおきにアリーナ舞洲）	6,472人 12/5 大阪vs千葉（おおきにアリーナ舞洲）	3,901人 5/5 琉球 vs 千葉（沖縄アリーナ）

B2

	2016-17 シーズン	2017-18 シーズン	2018-19 シーズン	2019-20 シーズン	2020-21 シーズン
シーズン入場者数	646,800人	836,804人	821,993人	569,703人	340,582人
年間最多入場者試合	4,899人	4,909人 5/13 秋田vs熊本（CNAアリーナ★あきた）	5,041人 4/6 茨城vs群馬（アダストリアみとアリーナ）	4,007人 9/29 広島 vs 熊本（広島サンプラザホール）	2,178人 5/16 茨城 vs 仙台（アダストリアみとアリーナ）
シーズン平均入場者数	1,198人	1,550人	1,522人	1,407人	747人
シーズン最多平均入場者数	2,109人 熊本ヴォルターズ	2,897人 秋田ノーザンハピネッツ	2,567人 仙台89ERS	2,448人 仙台89ERS	1,134人 仙台89ERS
シーズン最多入場者試合	4,899人 4/30 熊本vs広島（熊本県立総合体育館）	4,721人 3/17 秋田vs FE名古屋（CNAアリーナ★あきた）	5,041人 4/6 茨城vs群馬（アダストリアみとアリーナ）	4,007人 9/29 広島 vs 熊本（広島サンプラザホール）	2,056人 11/22 仙台 vs FE名古屋（ゼビオアリーナ仙台）

B1/B2 OVER-ALL

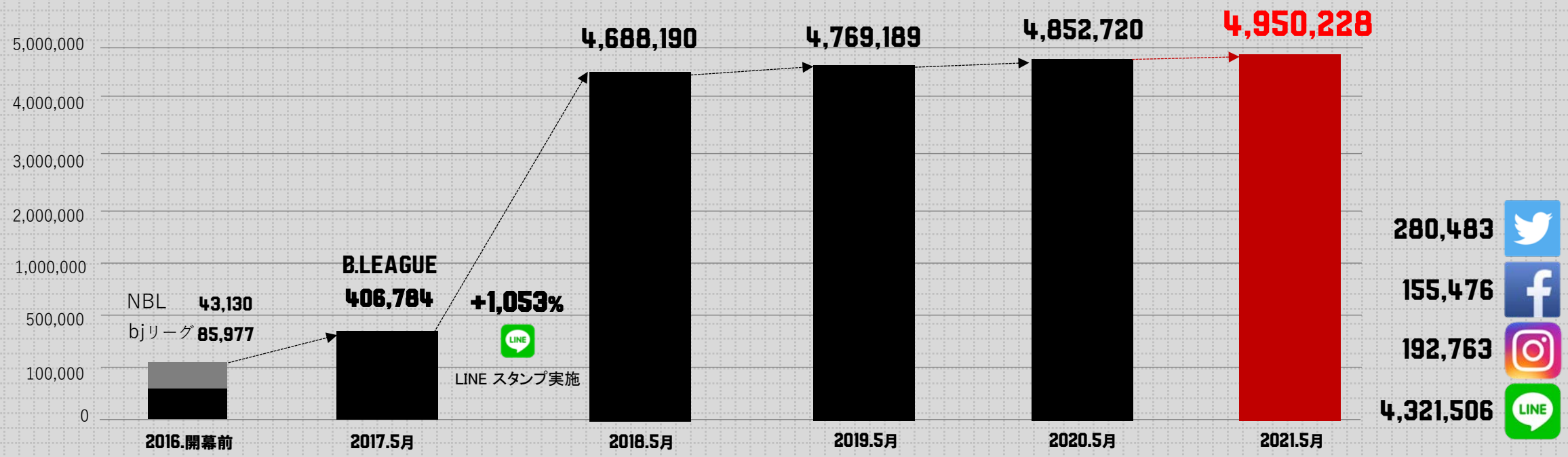
2016-17 シーズン	2017-18 シーズン	2018-19 シーズン	2019-20 シーズン	2020-21 シーズン
2,238,359人	2,502,931人	2,593,217人	1,714,118人	1,293,393人

※2019-21 シーズンについては、B1・B2レギュラーシーズン中止開始節（B1 23節、B2 24節）までの入場者数

B.LEAGUE SNS

リーグSNSフォロワー数　※対象SNS：Facebook, Twitter, Instagram, LINE

B.LEAGUE SNS フォロワー数 500 万人に迫る。



B.LEAGUE CLUB SNS

クラブSNSフォロワー数　※対象SNS：Facebook, Twitter, Instagram

B1・B2クラブの合計ファン数は約270万人突破。昨対比10%以上の成長

B1

	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21
ファン数	1,436,969人	1,660,548人	1,871,715人	2,214,715人
最多合計ファン数	232,497人 千葉ジェッツ	250,492人 千葉ジェッツ	269,964人 千葉ジェッツ	286,316人 千葉ジェッツ
最多 Facebook ファン数	80,976人 千葉ジェッツ	80,347人 千葉ジェッツ	79,556人 千葉ジェッツ	79,047人 千葉ジェッツ
最多 Twitter ファン数	134,353人 栃木ブレックス	140,817人 千葉ジェッツ	149,087人 千葉ジェッツ	158,400人 琉球ゴールデンキングス
最多 Instagram ファン数	18,562人 琉球ゴールデンキングス	29,328人 千葉ジェッツ	41,321人 千葉ジェッツ	53,221人 千葉ジェッツ

B2

	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21
ファン数	480,675人	495,929人	547,320人	519,523人
最多合計ファン数	73,178人 秋田ノーザンハピネッツ	53,950人 熊本ヴォルターズ	56,589人 熊本ヴォルターズ	58,899人 熊本ヴォルターズ
最多 Facebook ファン数	17,191人 広島ドラゴンフライズ	17,328人 広島ドラゴンフライズ	17,386人 広島ドラゴンフライズ	17,137人 熊本ヴォルターズ
最多 Twitter ファン数	63,419人 秋田ノーザンハピネッツ	30,503人 熊本ヴォルターズ	32,017人 熊本ヴォルターズ	33,608人 熊本ヴォルターズ
最多 Instagram ファン数	5,111人 ライジングゼファー福岡	6,171人 熊本ヴォルターズ	9,240人 広島ドラゴンフライズ	9,974人 ライジングゼファー福岡

※B1の増加、B2の減少について、2020-21シーズンはB1 20クラブ/B2 16クラブとなったことによるもの。

B.LEAGUE 2020-21 REGULAR SERASON RESULT B1

レギュラーシーズン順位表 B1

EASTERN CONFERENCE
- 東地区 -

順位	チーム	勝	負	勝率
1	宇都宮ブレックス	49	11	.817
2	千葉ジェッツ	43	14	.754
3	川崎ブレイブサンダース	43	16	.729
4	富山グラウジーズ	39	21	.650
5	サンロッカーズ渋谷	38	22	.633
6	アルバルク東京	32	24	.571
7	秋田ノーザンハピネッツ	28	31	.475
8	横浜ビー・コルセアーズ	19	40	.322
9	新潟アルビレックスBB	16	38	.296
10	レバンガ北海道	14	45	.237

WESTERN CONFERENCE
- 西地区 -

順位	チーム	勝	負	勝率
1	琉球ゴールデンキングス	40	16	.714
2	大阪エヴェッサ	34	20	.630
3	シーホース三河	34	21	.618
4	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	32	24	.571
5	島根スサノオマジック	28	32	.467
6	滋賀レイクスターズ	23	36	.390
7	信州ブレイブウォリアーズ	20	34	.370
8	京都ハンナリーズ	21	36	.368
9	三遠ネオフェニックス	12	47	.203
10	広島ドラゴンフライズ	9	46	.164

B.LEAGUE 2020-21 REGULAR SERASON RESULT B2

レギュラーシーズン順位表　B2

EASTERN CONFERENCE
- 東地区 -

順位	チーム	勝	負	勝率
1	群馬クレインサンダーズ	52	5	.912
2	茨城ロボッツ	41	16	.719
3	越谷アルファーズ	35	22	.614
4	仙台89ERS	35	24	.593
5	山形ワイヴァンズ	31	29	.517
6	福島ファイヤーボンズ	27	31	.466
7	アースフレンズ東京Z	13	46	.220
8	青森ワッツ	7	51	.121

WESTERN CONFERENCE
- 西地区 -

順位	チーム	勝	負	勝率
1	西宮ストークス	40	18	.690
2	ファイティングイーグルス名古屋	36	22	.621
3	佐賀バルーナーズ	30	26	.536
4	香川ファイブアローズ	27	30	.474
5	ライジングゼファー福岡	26	33	.441
6	熊本ヴォルターズ	26	34	.433
7	バンビシャス奈良	20	38	.345
8	愛媛オレンジバイキングス	17	38	.309

B.LEAGUE 2020-21 CLUB AWARD

クラブ表彰

B.LEAGUE 2020-21 SEASON CHAMPIONS

- B.LEAGUE 年間優勝 -

千葉ジェッツ（東地区2位）

- B.LEAGUE年間準優勝 -

宇都宮ブレックス（東地区1位）

- B1地区優勝 -

- 東地区 -

宇都宮ブレックス

- 西地区 -

琉球ゴールデンキングス

- B2 年間優勝 -

群馬クレインサンダーズ（東地区1位）

- B2 年間準優勝 -

茨城ロボッツ（東地区2位）

- B2 地区優勝 -

- 東地区 -

群馬クレインサンダーズ

- 西地区 -

西宮ストークス

B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2020-21
日本生命 B.LEAGUE FINALS 2020-21

B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2020-21

日本生命 B.LEAGUE FINALS 2020-21

FINALS

年間優勝
千葉ジェッツ

宇都宮ブレックス VS 千葉ジェッツ

★ 2021.05.29 [SAT] ★
★ 2021.05.30 [SUN] ★
★ 2021.06.01 [TUE] ★
@横浜アリーナ

SF

2021.05.21 [FRI]
2021.05.22 [SAT]
@ブレックスアリーナ宇都宮

QF

2021.05.14 [FRI]
2021.05.15 [SAT]
@ブレックスアリーナ宇都宮

★★

QF

2021.05.15 [SAT]
2021.05.16 [SUN]
@おおきにアリーナ舞洲

★★

HOME

宇都宮ブレックス
チャンピオンシップ出場順位1位

サンロッカーズ渋谷
チャンピオンシップ出場順位8位

川崎ブレイブサンダース
チャンピオンシップ出場順位5位

大阪エヴェッサ
チャンピオンシップ出場順位4位

SF

2021.05.22 [SAT]
2021.05.23 [SUN]
2021.05.24 [MON]
@沖縄アリーナ

QF

2021.05.15 [SAT]
2021.05.16 [SUN]
@船橋アリーナ

★★

QF

2021.05.15 [SAT]
2021.05.16 [SUN]
2021.05.17 [MON]
@沖縄アリーナ

★★★

HOME

千葉ジェッツ
チャンピオンシップ出場順位3位

シーホース三河
チャンピオンシップ出場順位6位

富山グラウジーズ
チャンピオンシップ出場順位7位

琉球ゴールデンキングス
チャンピオンシップ出場順位2位

B.LEAGUE B2 PLAYOFFS 2020-21

B2 PLAYOFFS 2020-21

群馬クレインサンダーズ
HOME
プレーオフ出場順位1位

山形ワイヴァンズ
プレーオフ出場順位8位

越谷アルファーズ
プレーオフ出場順位5位

ファイティングイーグルス名古屋
HOME
プレーオフ出場順位4位

QF
2021.05.08 [SAT]
2021.05.09 [SUN]
@太田市運動公園市民体育館

QF
2021.05.07 [FRI]
2021.05.08 [SAT]
2021.05.09 [SUN]
@名古屋市枇杷島スポーツセンター

SF
2021.05.15 [SAT]
2021.05.16 [SUN]
@ヤマト市民体育館前橋

B2年間優勝
群馬クレインサンダーズ

FINALS
群馬クレインサンダーズ vs 茨城ロボッツ
★ 2021.05.22 [SAT] ★
★ 2021.05.23 [SUN] ★
★ 2021.05.24 [MON] ★
@太田市運動公園市民体育館

THIRDPLACE GAME -3位決定戦-
2021.05.21 [FRI]
2021.05.22 [SAT]
2021.05.23 [SUN]
@ウィング・ハット春日部
越谷アルファーズ
仙台89ERS

SF
2021.05.15 [SAT]
2021.05.16 [SUN]
@アダストリアみとアリーナ

QF
2021.05.08 [SAT]
2021.05.09 [SUN]
@アダストリアみとアリーナ

QF
2021.05.07 [FRI]
2021.05.08 [SAT]
@西宮市立中央体育館

茨城ロボッツ
HOME
プレーオフ出場順位3位

佐賀バルーナーズ
プレーオフ出場順位6位

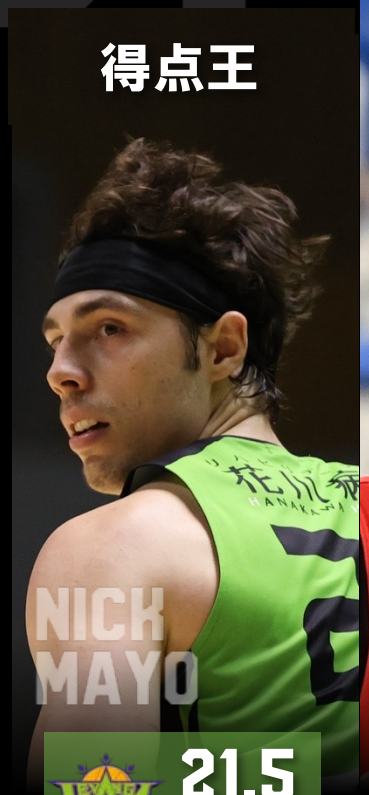
仙台89ERS
プレーオフ出場順位7位

西宮ストークス
HOME
プレーオフ出場順位2位

B1 LEADERS

B1リーダーズ表彰

得点王



NICK MAYO

21.5 POINTS

レバンガ北海道
#24 ニック・メイヨ

アシスト王

JULIAN MAVUNGA

7.4 ASSISTS

富山グラウジーズ
#32 ジュリアン・マブンガ

スティール王

HAYATO KAWASHIMA

2.4 STEALS

三遠ネオフェニックス
#5 川嶋 勇人

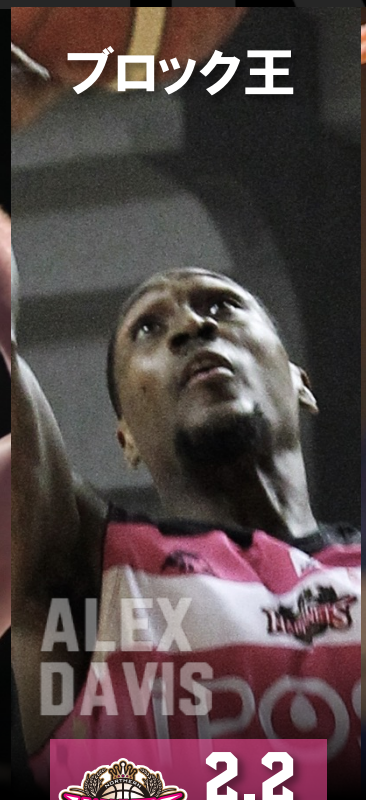
リバウンド王

JACK COOLEY

12.3 REBOUNDS

琉球ゴールデンキングス
#45 ジャック・クーリー

ブロック王



ALEX DAVIS

2.2 BLOCKS

秋田ノーザンハピネッツ
#9 アレックス・デイビス

ベスト3P成功率賞

YUSUKE KARINO

47.5 %

名古屋ダイヤモンドドルフィンズ
#32 狩野 祐介

ベストFT成功率賞

TAKATOSHI FURUKAWA

91.0 %

秋田ノーザンハピネッツ
#51 古川 孝敏

B2 LEADERS

B2リーダーズ表彰

得点王

ANDREW RANDALL

23.7 POINTS

山形ワイヴァンズ
#0 アンドリュー・ランダル

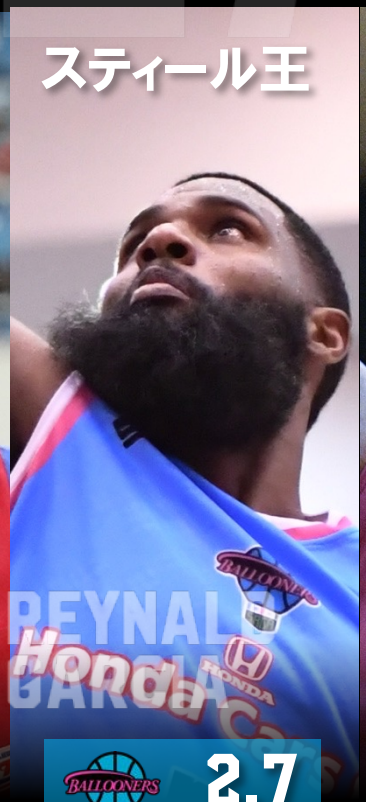
アシスト王

KAITO ISHIKAWA

8.9 ASSISTS

熊本ヴォルターズ
#11 石川 海斗

スティール王



REYNALDO GARCIA

2.7 STEALS

佐賀バルーナーズ
#2 レイナルド・ガルシア

リバウンド王

ISAAC BUTTS

13.1 REBOUNDS

越谷アルファーズ
#5 アイザック・バッツ

ブロック王

DANIEL MILLER

1.4 BLOCKS

仙台89ERS
#5 ダニエル・ミラー

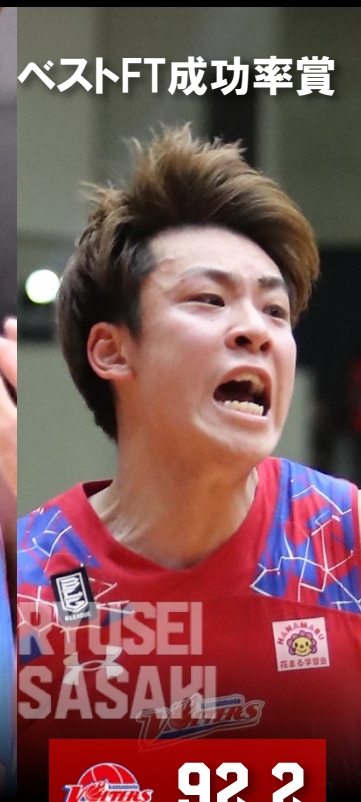
ベスト3P成功率賞

TAKUYA SOMA

45.2 %

佐賀バルーナーズ
#18 相馬 卓弥

ベストFT成功率賞



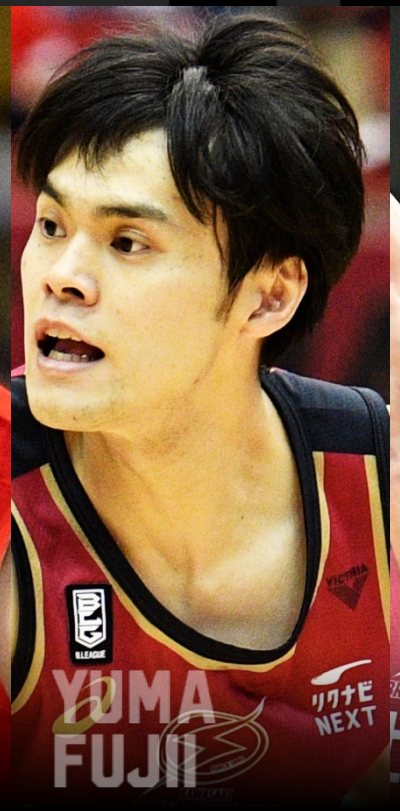
RYUSEI SASAKI

92.2 %

熊本ヴォルターズ
#24 佐々木 隆成

B.LEAGUE 2020-21 REGULAR SEASON BEST 5・MVP

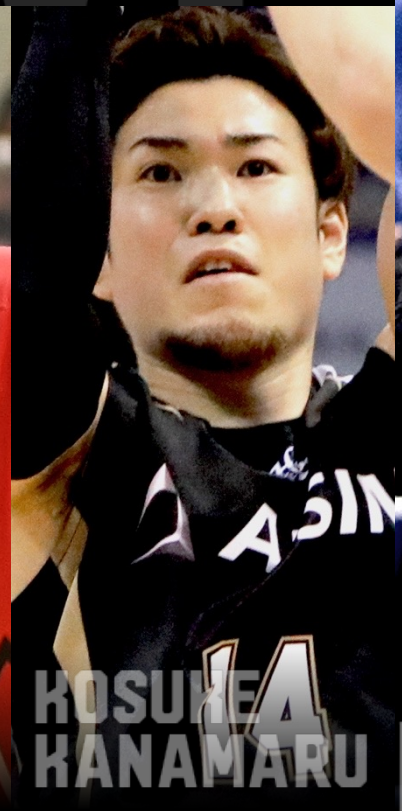
千葉ジェッツ
#2 富樫 勇樹



川崎ブレイブサンダース
#0 藤井 祐眞

川崎ブレイブサンダース
#22 ニック・ファジーカス

富山グラウジーズ
#32 ジュリアン・マブンガ



シーホース三河
#14 金丸 晃輔

B.LEAGUE VARIOUS AWARD

B1 B2 個人表彰/特別表彰

B.LEAGUE CHAMPIONSHIP MVP

千葉ジェッツ #22
セバスチャン・サイズ

日本生命 ファイナル賞

千葉ジェッツ #2
富樫 勇樹

最優秀 ヘッドコーチ賞

千葉ジェッツ
大野 篤史

ベスト ディフェンダー賞

川崎ブレイブサンダース #0
藤井 祐眞

ベスト タフショット 賞

川崎ブレイブサンダース #0
藤井 祐眞

ベスト 6thマン

大阪エヴェッサ #14
橋本 拓哉

B2 REGULAR SEASON MVP

群馬クレインサンダーズ #4
トレイ・ジョーンズ

B.LEAGUE 2020-21 MIP

琉球ゴールデンキングス #3
並里 成

NEXT STAR 賞 BY 日本郵便

川崎ブレイブサンダース #11
増田 啓介

最優秀新人賞

宇都宮ブレックス #7
テーブス海

新人賞ベスト5

宇都宮ブレックス #7
テーブス海

新人賞ベスト5

アルバルク東京 #75
小酒部 泰暉

新人賞ベスト5

川崎ブレイブサンダース #11
増田 啓介

新人賞ベスト5

京都ハンナリーズ #0
寺嶋 良

新人賞ベスト5

広島ドラゴンフライズ #5
アイザイア・マーフィー

最優秀審判賞

加藤 誉樹

功労者表彰

桜木 ジェイアール

マスコット オブザイヤー

宇都宮ブレックス
ブレッキー

「バスケットLIVE」On Fire大賞　B1クラブ：秋田ノーザンハピネッツ/B1選手：秋田ノーザンハピネッツ　#17 中山 拓哉　B2クラブ：熊本ヴォルターズ/B2選手：群馬クレインサンダーズ　#3 マイケル・パーカー
BREAK THE BORDER 賞1：沖縄アリーナ/琉球ゴールデンキングス　BREAK THE BORDER賞2：B.LEAGUEファンの皆さま
ソーシャルメディア最優秀クラブ：川崎ブレイブサンダース

B.LEAGUE ALL★STAR GAME 2021 IN MITO
ONLINE CONTESTS

2021.01.16 SUN

開幕初年度は、東京国立代々木競技場第一体育館で実施。約10,000人のファンが駆けつけ大成功をおさめました。
そして、 2018年に復興支援を軸に開催された熊本オールスターでは、選手達が熊本地震/九州北部豪雨被害にあった地域を訪問し、
被災地の方々と触れ合い、オールスターゲームでは大いに会場を盛り上げました。3度目は富山県富山市で開催。
4年目は北の大地 北海道札幌市で開催。いずれもたくさんのファンの方々の笑顔を目にすることができました。
そして5年目の今回、茨城県水戸市で開催される予定だったオールスターゲームは、選手への投票数は過去最多、
チケットについても例年通り即日完売という状況にもかかわらず、
新型コロナウィルス感染症の拡大による行政からの要請を受けて中止となりました。
中止により、TBS「炎の体育会TV」の現地収録中止、調整を図っていたテレビ局の報道企画の中止、地元紙の行政広告企画の中止、
シティドレッシングの中断など様々な影響を受けました。
しかし、ファンの笑顔のため、バスケで日本を元気にするためにONLINE CONTEST企画を実施するに至りました。

DUNK CONTEST

1位
千葉 #4 コー・フリッピン
（得票率 42%）

2位
A東京 #75 小酒部 泰暉
（得票率 28%）

3位
富山 #0 リチャード・ソロモン
（得票率 20%）

4位
大阪 #33 アイラ・ブラウン
（得票率 6%）

5位
千葉 #22 セバスチャン・サイズ
（得票率 4%）

SKILLS CHALLENGE

1位
千葉 #2 富樫 勇樹（21秒85）

2位
北海道 #8 多嶋 朝飛（25秒24）

3位
茨城 #25 平尾 充庸（27秒20）

4位
広島 #5 アイザイア・マーフィー
（34秒01）

5位
琉球 #3 並里 成（38秒68）

6位
川崎 #7 篠山 竜青（41秒55）

3-POINT CONTEST

1位
三河 #14 金丸 晃輔（17本）

2位
川崎 #14 辻 直人（16本）

2位
新潟 #21 納見 悠仁（16本）

4位
横浜 #10 アキ・チェンバース（15本）

4位
信州 #8 西山 達哉（15本）

4位
茨城 #2 福澤 晃平（15本）

7位
秋田 #51 古川 孝敏（12本）

B.LEAGUE HOPE PROJECT

スポーツリーグとして日本初の社会的責任活動プロジェクト。
ステークホルダーとともにさまざまな社会的責任活動を「B.LEAGUE Hope」と称し、推進していきます。

B.LEAGUEは、環境・貧困・ジェンダーなど、直面する社会問題にも取り組みます。- Off-Court 3Point Challenge - 国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」に向かって、「Planet(地球)」「Peace(平和)」「People(人類)」の3つの領域で活動しており、初年度のオールスターゲームでは、難病を抱えた子どもたちとそのご家族をご招待。コロナ禍の今シーズンは、オンラインで出来るイベントを中心に企画、実施いたしました。

新型コロナにより様々なイベントが中止となる中で、その状況下でできることを模索し、社会的責任を果たすべく様々な取り組みを実施してまいりました。

【2020-21シーズンの取り組み】

2021年1月14日	B.LEAGUE ALL-STAR GAME IN MITO B.LEAGUE Hopeエリアアクション　B.LEAGUE Hope × 大塚製薬 “#バスケに卒業はない！”と題したオンライン授業を開催
2021年1月8日-22日	サーキュラーエコノミー実現を目指した「B.LEAGUE Hope ECOLOGY PASS（エコパス）」の第1弾を実施
2021年1月25日-2月1日	B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2021 IN MITO 選手会×B.Hope チャリティーオークションを実施
2021年2月-	「東日本大震災を忘れない」B.Hope HANDS UP! PROJECT supported by 日本郵便
2021年3月19日-4月30日	B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2021 PROJECT 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援　B.LEAGUE Hopeクラウドファンディングを実施
2021年5月29-6月1日	スペシャルオリンピックス日本 × B.LEAGUE Hope B.LEAGUE FINALSにおいて「＃Be with all」「＃届けバスケ」プロジェクト実施

NO GRADUATION バスケに卒業はない FROM BASKETBALL

「B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2021 IN MITO B.LEAGUE Hope エリアアクション B.LEAGUE Hope×大塚製薬 “#バスケに卒業はない!”」を開催。新型コロナの影響で多くのスポーツイベントが中止・延期となってしまった学生に元気を与えたい思いから、オンラインにて授業を開催。

B.Hope ECOLOGY PASS

SDGsの達成においても重要なテーマとなる循環型社会（サーキュラーエコノミー）。バスケットボールのパスをつなぐように Reduce・Reuse・Recycleの輪をひろげ、循環型社会を実現していくことを目指して、「B.Hope ECOLOGY PASS」（エコパス）プロジェクトを立ち上げました。

DON'T FORGET 2011.3.11 B.LEAGUE Hope PROJECT HANDS UP! SUPPORTED BY 日本郵便

B.Hopeは設立以来、復興支援を重要なアクションとして様々な取り組みを実施して参りました。
震災から10年が経過した2020-21シーズンは改めて「東日本大震災を絶対に忘れない、忘れてはいけない」という想いを、そして震災の教訓を、どのように活かして未来に繋げていくのかを考えました。
今回、「B.Hope HANDS UP! PROJECT supported by 日本郵便」を立ち上げ、様々なアクションを実施。
B.LEAGUE全クラブを巻き込んだ形で実施した「全国アクション」と、当時甚大な被害に見舞われた地域の4クラブ（岩手、仙台、福島、茨城）の活動をサポートする「地域アクション」の両軸でアクションを実施致しました。

- **全国の各クラブで実施された、楽しみながら防災を学ぶ「ディフェンス・アクション」**
- **防災への興味関心を高めるために発行した「B-CHECK HANDBOOK」**
- **B.LEAGUE U18 TIP-OFF CONFERENCE 開催**
- **ファン・ブースターに届けられた10年前の記憶と復興に向けたSpecial Message Movie**
- **SNSや海を超えてアメリカでも伝えられた「3.11を忘れない」のメッセージ**

＃届けバスケ Be with all

B.LEAGUEの社会的責任活動である「B.LEAGUE Hope」と公益財団法人スペシャルオリンピックス日本（以下、SON）は、「スポーツを通じてインクルージョン社会の実現を目指す」という想いのもと、日本生命 B.LEAGUE FINALS 2020-21にて3つの活動を実施。会場にて応募して集まったイラストとそれによって作られたモザイクアートを披露しました。

STRENGTHENING TRAINING
強化育成 PROJECT
世界に通用する選手やチームの輩出を目的とした、様々なプロジェクト。

22歳以下の才能ある若い選手が、プロの世界に挑戦できるB.DREAMプロジェクトや、クラブユース文化の構築と醸成を目的としたU15世代の育成プロジェクトを進行中。
そして、2月22日のB.LEAGUE U18 TIPOFF CONFERENCEを皮切りに、B.LEAGUE U18 チームが始動。コーチの養成にも力を入れ、さらなる育成環境の充実を目指します。

[2020-21シーズンの取り組み]

10月31日-11月1日	B.LEAGUE CHALLENEG CUP 2020 代替大会 開催
11月28日	第10回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
12月21日	第11回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
1月9日	B.DREAM PROJECT 2021 ~Special Coaching Webinar~ 開催
	B.DREAM PROJECT 2021 開催
1月30日	第12回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
2月22日	B.LEAGUE U18 TIP-OFF CONFERENCE 開催
2月27日	第13回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
3月13日	SPECIAL COACHING WEBINAR 開催
3月28日-30日	B.LEAGUE U15 CHAMPIONSHIP 2021 開催
5月8日	第14回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
6月5日	第15回 B.LEAGUE COACHING SESSION 開催
6月20日	B.LEAGUE TRYOUT 2021 開催
6月26日-27日	B.LEAGUE U18 REGIONAL LEAGUE 中地区開催

B.LEAGUE U15 CHAMPIONSHIP 2021

コロナ禍の中開催された本大会はリモートゲーム（無観客）で開催。
35ものU15クラブが参加し凌ぎを削り合い、優勝は強豪クラブを押し除け、
名古屋ダイヤモンドドルフィンズU15が初のチャンピオンの栄冠を手にした。

MVP #21 永里 叶多
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ U15

MIP #30 平良 宗龍
琉球ゴールデンキングス U15

B.LEAGUE COACHING SESSION

指導者の育成を目的に開催をしている「B.LEAGUE COACHING SESSION」。
コロナ禍においてオンコートでの開催ができずオンライン（Zoom）にて開催。
第10回から第15回までは世界で活躍する著名なコーチを講師に各回平均約120名以上が参加した。

B.LEAGUE U18 始動

TO THE WORLD B.LEAGUE 18

いよいよU18 プロジェクトが始動。2021年2月22日に「B.LEAGUE U18 TIPOFF CONFERENCE」を開催。

当初2月初旬に福島県のJヴィレッジを会場にキャンプを実施予定でしたが、新型コロナの影響で中止に。しかし、単に中止するのではなく、
未来のバスケ界を担う選手たちに大切なメッセージを届けるべく、オンライントークセッションを開催。当日は2020年4月からU18チームを保有して
活動を開始している宇都宮ブレックス、川崎ブレイブサンダース、横浜ビー・コルセアーズ、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ、大阪エヴェッサの
U18 チームと、特別枠として地元クラブである福島ファイヤーボンズの傘下である FSG 高等部の計6チームの選手たちが参加。
ゲストに元ラグビー日本代表キャプテンにして、現在B.LEAGUE応援キャプテンを務めている廣瀬俊朗氏と、日本人で初めて韓国KBLで
選手契約を結んだ中村太地(原州DB Promy)選手が登場した。

OKINAWA ARENA

B.LEAGUEの将来構想実現のための重要な役割を担う”夢のアリーナ”がついに沖縄に完成。

「バスケで日本を元気に」を掲げるB.LEAGUE、ひいてはバスケ界において、そして地域社会への貢献など様々な効果をもたらすことができる沖縄アリーナが12年の歳月をかけて、ようやく2021年4月にプレオープンいたしました。バスケットボールの観戦者数は8000人収容が可能。沖縄県内最大のイベントフロア面積を誇り、コンサートや展示会など様々なイベントに対応可能であり、スムーズな客動線、VIP専用エリア、スウィートルームからの眺めはエンターテイメント体験を満喫することができるホスピタリティ重視な仕様に。

THANKYOU FOR ALL
SEE YOU 2021-22 SEASON